

カメラ画像解析に基づく、広告媒体の視認者数等計測について

利用目的

駅構内に設置しているデジタルサイネージ媒体の広告効果を測定するため、媒体に設置したカメラにて撮影した画像を解析して広告媒体に対する接触可能人数や視認者数を推定いたします。

上記により得られた人数や属性データに基づく広告配信により、お客様にとってより最適な広告を表示することを目指しております。

画像データの処理について

駅構内に設置したサイネージ付近を通行するお客様を撮影した画像データを、カメラ端末内で画像解析し、下記に示す解析データに変換の上、統計データを生成いたします。

解析データや統計データには個人を識別する情報は一切含まれず、画像データは解析データに変換後直ちに削除され、画像データの保管や利用はいたしません。

- 解析データ**
- ・サイネージ付近を通行する通行者の通過日時データ
 - ・通行者がサイネージを視認したか否かを推定したデータ
 - ・サイネージ付近を通行した方の属性（年代・性別）を推定したデータ

- 統計データ**
- ・解析データを統計加工して得られた、時間帯別/属性別の媒体接触可能者、視認者数の集計データ

データの取扱い

データは安全に扱っています。データの運用は、株式会社東急エージェンシーが行います。

運用にあたっては、一般社団法人IoT推進コンソーシアム、経済産業省及び総務省が策定した「カメラ画像活用ガイドブックver2.0」及び、一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムが策定した「センシングサイネージガイドライン（第1版）」に準拠しています。

統計データの提供について

当社は、上記の統計データを、画像データ解析技術の提供元である、パナソニックコネクツ株式会社提供いたします。

撮影内容・場所

- 撮影期間** 2022年12月16日～
- 撮影場所** 下記デジタルサイネージ媒体の周辺
- ・TOQ サイネージピラー田園都市線渋谷駅
 - ・田園都市線渋谷駅ビッグサイネージ
 - ・TOQ サイネージピラー東横線/大井町線自由が丘駅
 - ・TOQ サイネージピラー目黒線目黒駅
 - ・TOQ サイネージピラー東横線/目黒線武蔵小杉駅（計5カ所）
- 撮影範囲** 撮影範囲：水平：120度、半径10m程度内
- カメラ設置台数** 1媒体あたり1台

現地媒体での告知

筐体正面にはカメラが稼働していることを示すステッカーが貼付されています。



センシングカメラ作動中 — 広告効果測定のため —
※本媒体及びカメラの利活用については、下記 URL より詳細ページをご覧ください。
カメラ管理会社：(株)東急エージェンシー
http://www.tokyu-oooh.jp/camera_sensing

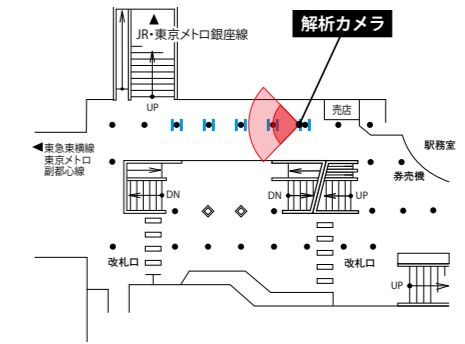


本件に関する問い合わせ先：株式会社 東急エージェンシー

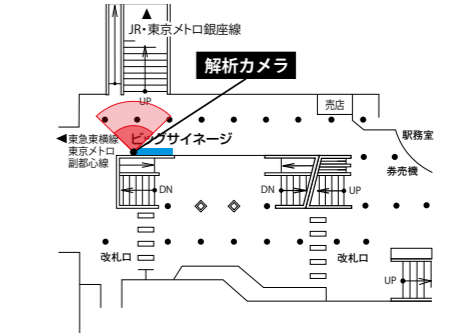
担当：東急 OOHメディア事業局事業戦略部 星野、三井

mail: tokyuoooh@tokyu-agc.co.jp

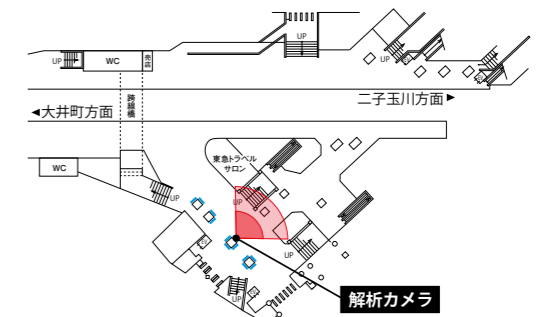
田園都市線 渋谷駅ハチ公改札付近



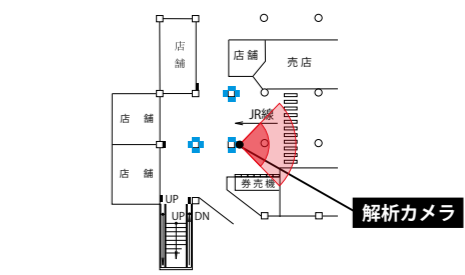
田園都市線渋谷駅ビッグサイネージ



東横線/大井町線 自由が丘駅北口改札付近



東横線/目黒線 武蔵小杉駅正面口改札付近



目黒線 目黒駅正面改札付近

